

令和6年度使用小学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【外国語】

1 採択教科用図書

- 開隆堂

2 採択理由

(1) 開隆堂は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 単元の配列については、複数の「Lesson」の間に「Let's Check」を設定し、自分の成長や課題を振り返りながら取り組むことで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。
- 各単元において、伝え合う目的や場面、状況などに応じ、「Let's Try」「Activity」など、ペアやグループで共に学び合い伝え合う活動を設定することで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。
- デジタル教材においては、語句や表現の音声やリズムを確かめるために、児童「Song Box」や「Chant Box」を活用することで、学習効果を高める工夫が見られる。
- 単元「I love my town.」において、自分が住む町の魅力を伝え合う活動をテーマに、グループごとに自分の町を紹介し合ったり、町を紹介するポスターを作ったりする活動を設定し、自分が住む町の特色や名産物、自然などを素材として取り扱えるような工夫が見られる。

(2) 開隆堂は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 巻頭に「CAN-DOマップ」が示されており、生徒に求められる英語力を達成するための学習到達目標が具体的に示されており、児童や指導者が分かりやすい工夫が見られる。
- 本時が単元全体のどこに位置するのかを、見開きで分かりやすく構成するなど、教師にとっても全体的なつながりを意識した指導ができるような工夫が見られる。

延岡市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、開隆堂の教科用図書が最適であるとして採択した。